

1.本人の行動傾向

4.非常に傾向が強い／3.傾向が強い／2.傾向がやや見られる／1.傾向が弱い

<3軸モデル>

L			R
論理的に考える 理にかなった 理屈っぽい ドライ・非情	思考/論理	行動/人情	活動的 情にもろい よく考えない 道理に合わない
	4 3 2 1	1 2 3 4	
先頭で引っ張る 負けず嫌い 支配的 自分勝手	競争/独立	協調/チーム	周囲に気を配る 誰とでもうまくやる 自分の意思がない 日和見主義
	4 3 2 1	1 2 3 4	
自ら取りに行く 失敗を恐れない 一匹狼 結果至上主義	ハンター	ファーマー	着々と積み上げる プロセス重視 前に出ていかない 環境のせいにする
	4 3 2 1	1 2 3 4	



RRR

緑の下の力持ちタイプ

情にもろくまずはチームを優先するタイプです。他人からよく相談される人でもあります。額に汗して皆のために働きます。

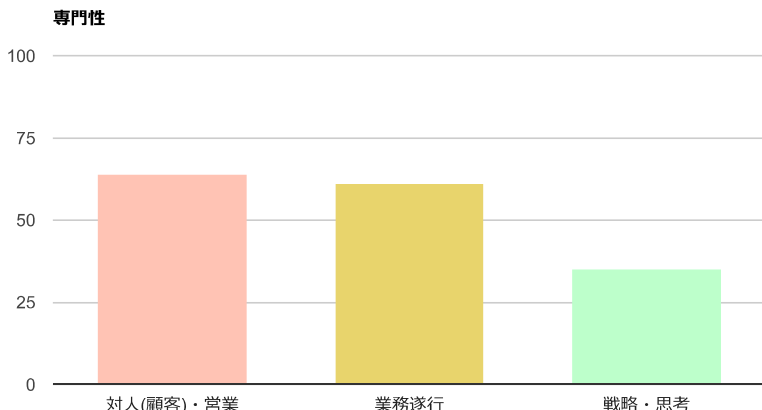
【持ち味】 [A8] 自己理解 [A9] 思いやり

【やや不足】 [A5] ストレス耐性 [A10] ビジネスマナー

信憑性：問題なし

2.本人の専門性

専門性の中でも対人関係に強いのか、業務遂行に秀でているのか、戦略思考に優れているのかを表します。



専門性について

営業型+業務型です。

【C10】人脈、【E5】処理速度、【C4】傾聴力が本人の持ち味です。半面、【F2】アイデア思考、【F4】問題把握/状況分析力についてはやや不足しています。

以上のことから、営業職および業務職への適性が非常に高いことが判定されます。

しかしながら本人の現在の職種は管理職です。管理職として最も大切な「戦略・思考に関する」コンピテンシーがやや不足しています。管理職を今後継続していくには訓練が必要です。

専門性を総括すると、管理職として悪いバランスではありません。しかし今後さらに複雑で高度な課題対応に当たったり、さらに上級管理職を目指したりする場合、戦略・思考コンピテンシーのワンランクアップが望まれます。抜群の対人・営業コンピテンシーおよび業務遂行コンピテンシーに比べ、戦略・思考コンピテンシーがやや見劣りします。戦略・思考コンピテンシーそのものは低いわけではありませんから、戦略・思考に関するテーマを決めて自己啓発を続けることで、万能型へ飛躍することが可能です。

	適性低い	トレーニングによって可	適性高い
営業販売系	[Blue bar spanning from '適性低い' to '適性高い']		
企画開発系	[Yellow bar spanning from '適性低い' to 'トレーニングによって可']		
業務系	[Blue bar spanning from '適性低い' to '適性高い']		

3.将来どんなリーダーになる可能性があるか

下記3群5種類のリーダーになる可能性を示唆します

夢に取りつかれた情熱家 現実性や将来分析よりも、『こうしたい!』『こうありたい!』から発想します。 『好き!』『おもしろい!』等、自分の想いや欲に素直なリーダーです。	■創業者タイプ
課題を完遂する経営者 現状把握や将来分析をキチンと実行し、課題抽出・計画や分析からスタートします。 『こうあるべき』等、課題達成の効率性や成果を重んずるリーダーです。	■組織リーダータイプ ■参謀タイプ
業務を完遂するマネージャー 顧客や上位者からの課題や問題を、どう解決するかに注力します。 『もっと上手くできないか』『もっと早くできないか』に全力投球します。	■組織実践タイプ ■専門実務家タイプ

<あなたのタイプ>

『専門実務家タイプ』です。

『創業者タイプ』『組織リーダータイプ』『組織実践タイプ』には、トレーニングによって可能です。

『参謀タイプ』には、大きな転機が必要です。

リーダーシップコンピテンシーの中では、【D2】チーム精神の発揮と【H3】部下・後輩の指導・育成が本人の持ち味です。

半面、【D3】ムードメーカー性と【H6】コミュニケーションの充実についてはやや不足しています。

<リーダーへの可能性>

	大きな転機が必要	トレーニングによって可	可能性高い すでにそうなっている
創業者タイプ			
組織リーダータイプ			
参謀タイプ			
組織実践タイプ			
専門実務家タイプ			

4.コンピテンシー発揮状況

<コンピテンシー・レーダーチャート>

分類		ポイント
自己の成熟性に関するコンピテンシー	A群	46
変化行動・意志決定に関するコンピテンシー	B群	63
対人（顧客）・営業に関するコンピテンシー	C群	63
組織・チームワークに関するコンピテンシー	D群	50
業務遂行に関するコンピテンシー	E群	63
戦略・思考に関するコンピテンシー	F群	25
情報に関するコンピテンシー	G群	67
リーダーシップに関するコンピテンシー	H群	58

